

平成29年度第2回印西市スポーツ推進審議会 会議録

1. 日 時 平成29年11月13日（月）午後2：00～午後3：50
2. 場 所 松山下公園総合体育館 会議室
3. 出席委員 青木和浩委員（会長）、五十嵐靖宏委員（副会長）、青柳豊子委員、早野敏委員
飯塚憲二委員、三浦徹委員、本郷美代委員、秋山剛委員、寺島光浩委員
4. 欠席委員 高梨峰子委員
5. 事務局 スポーツ振興課 川村課長、村越主査、佐藤主査補
教育総務課 高石参事、小那木主幹、吉林副主幹
都市整備課 櫻井課長、国友副主幹、渡邊主査
6. 傍聴者 なし
7. 議 題 (1) 有料公園施設の一部改正について
(2) スポーツ振興課所管補助金について
(3) 印西市教育振興基本計画について
(4) その他
8. 議事録 要点筆記

1. 開 会 進行 事務局
2. あいさつ <青木会長>
3. 報告事項 <議長 青木会長>

・会議録への署名捺印者の選任、委員の互選により、青木会長と秋山委員に決定。

(1) 事業実施報告

— 事務局説明 —

— 質 疑 —

①プール開放事業について

会 長：プール開放事業について、問題等はございましたか。

事務局：事故等の報告はございませんでした。

会 長：学校及び地域団体等にご協力願ひ、今後も引き続きよろしくお願ひします。

②印旛郡市民体育大会について

会 長：7年連続準優勝ということですが、委員の皆様で関わった方から何かございますか。

委 員：卓球競技に関わりましたが、貢献できず反省ばかりです。

委 員：バスケットボール女子は、優勝し先日行われた県民大会はベスト8でした。

会 長：スポーツ推進として学校等の地元の力が必要になってくると思います。

ソフトボール日本代表合宿についてもスポーツ振興の意味も含めて実施していただきたいと思ひます。

③関東大学女子駅伝対校選手権大会について

会 長：私も陸上競技に携わっておりますが、近年は駅伝を強化する大学が増えてきています。県内の大学では聖徳大学、城西国際大学がありますが、今後も参加校が増えてくる見込みです。また、箱根駅伝と比べると参加しやすく、規模も大きくなってくると思われます。

運営面の負担が増えると思ひますが、関東大学女子駅伝は印西市で実施するということが定着してきており、印西市のシティプロモーションも絡めて実施できればより良い大会ができるのではないかと思ひております。

④スポーツフェス2017について

会 長：昨年は市制20周年記念とのことで、順天堂大学も体操教室を開催させていただきました。今年度は愛媛で国民体育大会に参加しており調整が取れず参加できませんでしたが、参加された委員の方はどうだったでしょうか。

委 員：一競技者として参加して、いろんな種目にチャレンジしました。翌日筋肉痛になるほど、充実してました。

委員：ちびっこテニスの指導を行いました。が、小学校の低学年から高学年まで参加され、終わった後、付き添いの親御さんと別の種目に参加するなど、非常に良いことだと感じました。

参加者構成について、小学生が前年比マイナス40名となっていますが、昨年も前年と比べ減っているのでしょうか。

事務局：手元に資料がございません。

委員：新しい参加者が増え、それに伴い子供たちも増えてくれるよう願っております。

スポーツフェスについては、毎年楽しく実施されているように思いますので、今後も継続して盛り上げていただければと思います。

委員：からだ診断の測定員として参加させていただきました。数字上ですと小学生が減っておりますが、天候に恵まれ、公園内には昨年以上に子供たちの姿がうかがえました。昨年は気温が低く体育館内に集中してしまったように思います。今年度はうまく分散して良かったように思います。

委員：パークゴルフとグラウンドゴルフを4ホールずつ設置し、体験を担当しました。親子での参加が多く、1度回るのに時間がかかるにも関わらず、楽しくてもう一度やりたいと、複数回る方も多かったです。

会長：このイベントも市民の方々に情報が回っており非常に良い取り組みとっております。先ほどありましたが、パークゴルフなど小さい子供からお年寄りまで3世代で楽しめることが非常に面白く、3世代で出来るスポーツを取り入れることと、子供たちが、将来のために多種多様なスポーツを体験出来るような取り組みを期待します。個人的には、飲食等の出店等があれば、晴天時等はお祭りようなイメージで良いのではないのでしょうか。

(2) 印西市スポーツ大会出場奨励金について

— 事務局説明 —

— 質 疑 —

会長：市を代表しての全国大会とはどういったものですか。

事務局：県大会や関東大会の予選を経て出場する全国規模の大会としております。

会 長：そうしますと、順天堂大学でクラブに所属している多くの学生たちの申請が可能となつてしまいますが、予算的に対応できるのでしょうか。市の代表の括りや競技年齢区分等が不明であり、大会のグレード等の審査があれば良いのですが、申請した者勝ちになってしまう。同一人物が、例えば陸上競技100mとリレーに出場する場合はどうなりますか。

事務局：個人と団体の両方が対象となります。

会 長：そうすると、予算的に非常に厳しいのではないのでしょうか。問い合わせ等が多いのではないですか？

委 員：問い合わせは多数来ております。

会 長：印旛明誠高校や中学校でも多いと思われまふ。要綱の施行後になってしまいますが、上限がなくなってしまうため、申請に対して、対象大会等を審査したほうが良いのではないのでしょうか。

事務局：第3条のなかで、対象大会等の線引きをさせていただいておりますので、申請や問合せ等があった場合は、予選大会や出場する大会要綱等を確認し判断させていただき、奨励金の交付決定を行うこととなっております。

委 員：判断選考はどこが行いますか。

事務局：スポーツ振興課になります。

委 員：予算があつてのことですか。

事務局：予算があつてのことですが、第1条で予算の範囲内と規定しており、予算不足が生じたとき、先に申請した方にしか奨励金が交付できない場合が考えられます。

委 員：予算はどれくらい確保していますか。

事務局：今年度については、予算は計上しておらず、現状では予算の流用等で対応しておりますが、先ほど話がありましたが、順天堂大学よりまとめて申請があつた場合、対応は難しいと思います。

会 長：予算が確保でき、全員に奨励金出せばよいが、確保できない場合、先着順になつてしまふ。「市を代表する」の定義等を検討し、歯止めをかけるなど慎重に検討したほうが良いのではないですか。

委 員：全国大会で優秀な成績を残した方に交付するなどはどうでしょうか。

会 長：報奨金ではなく、奨励金で、あくまでも市を代表して頑張ってきてくださいという意味で作られたものだと思いますが、見方によってはいろんな見方ができるので、そのあたりを明確にしておいたほうがよいと思います。

委 員：印西市として強化したい競技などを明確にして援助することなども検討してはどうですか。

委 員：平等性を欠き、各競技団体等で問題が起きるのではないかと思います。特定の競技団体の援助をすることは他の競技団体の理解を得るのが難しいと思います。

委 員：郡市民体育大会7年連続で準優勝とのことで、総合優勝に向け競技団体を含め、得点を取るためにどの競技を強化するなど方向性を決めて進めるという様な道筋をたてて補助等が出来ればよいのではないのでしょうか。

会 長：国民体育大会ですと、奨励金等は獲得得点と連動するというのが一般的ですが、今回の趣旨は強化ということではなく、大会に出場するための奨励金ということです。要綱の改定等は可能でしょうか。

事務局：今後、予算等の関係により見直し等が必要になることもございますが、今年度の制定したところですので、現状では内規の中で明確にしていきたいと思います。

会 長：内規のなかでしっかり定め、運用していってもらいたいと思います。

4. 議 題 <議長 青木会長>

(1) 有料公園施設の一部改正について

— 事務局説明 —

— 質 疑 —

委 員：ナイター設備はありますか。

事務局：ございません。

委 員：午後7時まで開場となっておりますが、日が短い季節の対応はどうなりますか。

事務局：開場時間が午前7時から午後7時となっておりますが、運用の中で夏時間、冬時間等の開場時間を設けて対応させていただきます。また、本埜スポーツプラザ等の野球場同様、休場日なしとなっておりますが、芝生の養生等が必要になった場合は運用の中で養生期間を設けたいと思っております。

委員：今回の多目的広場の話は今までにありましたか。

事務局：数年前から進めております、印旛高校跡地利用計画の一部となります。

昨年度委員の皆様には、多目的広場の北側に計画しております、仮称スポーツ広場、フットサル場等の設置についてご意見をいただいたところでございますが、多目的広場についての詳細な説明は初めてとなります。

会長：フットサル場の整備計画はどんな状況でしょうか。

事務局：予算の関係やナイター設備の検討を行うため、平成30年度にナイター設備を盛り込んだ設計を行い、31年度に工事、32年度に供用開始の予定となっております、当初計画ですと多目的広場と同様に30年度供用開始予定となっておりますが延期となっております。

委員：一部改正とのことだが、元は何ですか。

事務局：すでに使用料を定めた条例がございまして、本埜スポーツプラザ野球場等が謳われておりますので、今回新設する多目的広場を条例の中に追加する一部改正となります。

委員：ナイターはないにしても、非常に安価で市民は利用しやすいですね。

会長：確認ですが、公園施設の多目的広場が新しく出来るので、それに伴う料金等の一部改正についての審議でよろしいでしょうか。

事務局：多目的広場の平成30年7月供用開始に向けた料金の設定について、現状の球技場等の類似施設と同様の金額設定で一般2時間1,080円を考えておりますが、その料金設定について支障等がないかご意見を頂ければと思います。

委員：もう一度確認ですが、多目的広場に野球場とサッカー場を造るという前提があるんですね。

事務局：決定しております。

委員：フットサル場は有料になるのですか。

事務局：有料として考えておりますので、料金の設定等について、供用開始前に審議会のご意見をお伺いさせていただきます。

委員：安いに越したことはない。市が良いのであれば、料金は良いのではないですか。

委員：他の施設と同様であれば問題ないと思います。

事務局：都市公園条例に基づいて設定すると、規模や目的等の類似施設と併せるべきであろうと考えております。本来的には行革の面から受益に見合った金額を負担していただくものではございますが、スポーツを振興していく立場から利用料を低く抑え、類似施設と合わせる形としました。

委員：無料にする場合もありますか。

事務局：有料公園施設のなかで無料はございませんが、都市公園のなかでスポーツ有料施設でないもの、例えば松山下公園広場を利用したい場合は、都市公園条例の別の届け出をしていただき、条例内で謳っている内容と合致すれば無料で貸し出しをしております。

委員：市外の倍額の線引きについてはどのように考えていますか。

事務局：利用区分としては現状の野球場等に併せ、10名以上での団体登録をしていただき、団体構成で過半数を占める割合で判断させていただきます。

会長：運用する上で、ナイター設備がない中、夕方日が落ちて野球等でボールが見えなくなり怪我などが発生した場合の責任問題等、リスクマネジメントをよく検討する必要があると思われます。野球とサッカーを同時に行った場合など頻繁にボールが飛び交うと思われ、安全面がかなり重要になると思われ。

事務局：運用面については検討させていただきます。現時点では、野球場は少年野球とソフトボールで、広さの関係で一般の野球は禁止としており、サッカー場についても一般用の広さが取れないため、少年サッカー・ラグビーを予定しております。また、貸し出しについては、多目的広場を1つとして貸し出しますので、同時間帯でサッカーと野球の2団体が同時に使用することは有りません。

委員：一般の方は料金を設定されていますが、利用できないのではないですか。

事務局：禁止事項として一般の野球等を設けさせていただきますが、運動会や芝生などで行うものについては利用可能です。

委員：リスク管理について、使用団体が賠償保険などに加入するなどの、条件は付けられないけど、何らかのサポートなどがあればよいと思いますが。

会 長：スポーツ推進の観点から、事故が発生した場合の対応が重要だと思われ、運用の中で事故が起きないように、十分検討していただくことをお願いし、承認ということによろしいでしょうか。

— 承 認 —

(2) スポーツ振興課所管補助金について

— 事務局説明 —

— 質 疑 —

委 員：ラグビーまつり補助金について、前回も意見させていただきましたが、ラグビーについては何か特別なものが有るのでしょうか。

事務局：前回もお話をいただいており事務局としても理解しておりますが、いきなり補助金を無くすことは難しく、今後ラグビーまつりを継続し、将来的には自主運営に切り替えられるよう、実行委員会と協議してまいりたいと考えております。

委 員：体育協会に加盟はしないのですか。

事務局：少年ラグビーについては、スポーツ少年団に属しております。

委 員：2019ワールドカップがあるので、いろんなチームを誘致するなどして盛り上がってもらい、市民に広がっていくことを目的するなど、先を考えて実施していけば良いのではないのでしょうか。色々な競技が広がっていけばもっと良いと思います。

会 長：六軒相撲のように衰退して無くならぬよう、補助事業は基本的には自立していただくことが前提ですが、行事的には良いことを行っているもので、補助金を使用し、しっかりとスポーツ振興を進めるということによろしくをお願いします。

— 承 認 —

(3) 印西市教育振興基本計画について

— 事務局説明 —

— 質 疑 —

会 長：昨年から審議会で、主にスポーツ振興部分の意見等をいただき、策定員会に報告し修正等を重ねてまいりました。計画等は見れば見るほど気になるところが出てしまいますが、重要なのは運用することですので、今回の計画では、できるかぎり市民目線に近づいて、もう少し頑張れば手が届く事業概要が記載されていると思われま

— 承 認 —

(4) その他

委 員：印西マラソン大会はどうなりましたか。

事務局：現在計画等はありません。

会 長：スポーツ審議会として、マラソン大会の開催を要望させていただきますが、スポーツ振興課のみでは実施できないと思いますので、良い方法を検討していただければと思います。

委 員：昔はスポーツフェスの中で、5 k mから10 k mマラソン等があったと思いますが。

会 長：そういった事から復活させ、参加者が多くなってから、マラソン大会が必要だという根拠を持って動くのも一つの方法だと思います。審議会も市民の方もマラソン大会の開催を期待しておりますのでよろしくお願いします。

以上

平成29年度第2回印西市スポーツ推進審議会会議録は事実と相違ないことを認める。

平成29年11月29日

スポーツ推進審議会 会長 青木 和浩

スポーツ推進審議会 委員 秋山 剛